

平成29年11月15日

平成29年度秋冬繁忙期における臨時列車の運転等について

平成29年度のコンテナ輸送については、トラックドライバー不足への対応やCO2削減といった環境への配慮を目的として、鉄道へのモーダルシフトの動きが積合せ貨物を中心に引き続き顕著であり、10月までの累計輸送量は対前年103.4%となっています。

特に今年度の秋冬繁忙期は、順調に成育している北海道の農産品をはじめ、季節物資輸送の需要も旺盛となり、また年末にかけて輸送需要の増加がさらに見込まれ、昨年12月と同等以上のトラックドライバー不足となることが想定されます。

当社では、これに対応するため今秋冬期において、延べ111本の貨物列車の追加運転を行ない、12フィートコンテナに換算して10,990個・54,950ト(前年8,850個・44,250ト)の輸送力を増強致します。

なお個別の運転計画の概要は以下の通りです。

1. 臨時列車の運転

地帯間	列車番号	発駅 締切時刻 (発時刻)	着駅 (着時刻) 引渡時刻	運転日	記事	輸送力
関東 → 北海道	8051	隅田川 4:50 (5:29)	札幌(夕) (1:15) 1:35	12/1-29 (除く月)	10/21-11/30も運転	コンテナ車20両 12ftコンテナ100個
関西 ⇔ 九州	8081 ~9081	大阪(夕) 21:00 (22:19)	鳥栖(夕) (14:06) 14:40	12/12-14、 19-21、 26、27	神戸(夕)、北九州(夕)停車	コンテナ車10両 12ftコンテナ50個
	8084 ~9080 ~9082	鳥栖(夕) 21:35 (22:36)	大阪(夕) (20:04) 20:15	12/13-15、 20-22、 27、28	12/14、15、21、22は 姫路貨物着、 12/27、28は新南陽着	コンテナ車10両 12ftコンテナ50個

※ 輸送可能コンテナ個数(12ftコンテナ換算) 3,300個・16,500ト(前年1,020個・5,100ト)

※ 「(夕)」は「貨物ターミナル」の略

2. 曜日運休の解除

上記「1.」に加え、秋冬期の需要に対応するため日曜日を中心に曜日運休を解除し、以下のとおり延べ70本の貨物列車を運転します。

地帯間	列車番号	発駅 (発時刻)	着駅 (着時刻)	復活運転日	輸送力
関東 ⇔ 東北	3071	隅田川 (17:58)	盛岡(夕) (4:10)	12/10、17	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	3070	八戸貨物 (20:04)	隅田川 (7:29)	12/10、17	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	3073	横浜羽沢 (21:41)	仙台(夕) (5:34)	12/3、10、17、24	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	3078	仙台(夕) (0:40)	新座(夕) (5:47)	12/3、10、17、24	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
関東 ⇔ 関西	65	東京(夕) (22:20)	百済(夕) (6:23)	12/3、10、17、24	コンテナ車 24 両 12ft コンテナ 120 個
	64	百済(夕) (21:29)	東京(夕) (5:12)	12/3、10、17、24	コンテナ車 24 両 12ft コンテナ 120 個
関東 ⇔ 九州	1055	東京(夕) (2:54)	福岡(夕) (20:47)	12/24	コンテナ車 26 両 12ft コンテナ 130 個
	1054	鍋島 (21:21)	東京(夕) (21:04)	12/23	コンテナ車 26 両 12ft コンテナ 130 個
東海 ⇔ 北海道	3070 ～3081	西浜松 (20:28)	札幌(夕) (23:53)	12/3	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	3080 ～3071	札幌(夕) (3:21)	西浜松 (9:01)	12/4	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
関西 ⇔ 北海道	5086 ～3083～83	百済(夕) (22:27)	札幌(夕) (5:32)	12/3、10、17、24	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	82～3082 ～5087	北旭川 (0:20)	百済(夕) (15:06)	12/4、11、18、25	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
関西 ⇔ 新潟	4059	大阪(夕) (22:31)	新潟(夕) (7:01)	12/3、10、17、23、24	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	4058	新潟(夕) (22:44)	大阪(夕) (7:42)	12/3、10、17、23、24	コンテナ車 20 両 12ft コンテナ 100 個
	4071	百済(夕) (13:03)	新潟(夕) (1:41)	12/3、10、17、23、24	コンテナ車 21 両 12ft コンテナ 105 個
	4070	新潟(夕) (18:23)	百済(夕) (7:19)	12/3、10、17、23、24	コンテナ車 21 両 12ft コンテナ 105 個

地帯間	列車番号	発駅 (発時刻)	着駅 (着時刻)	復活運転日	輸送力
関西 ⇄ 九州	1087	百済(夕) (19:29)	福岡(夕) (7:34)	12/3、10、17、24	コンテナ車 26 両 12ft コンテナ 130 個
	1086	鍋島 (21:02)	百済(夕) (14:22)	12/3、10、17、24	コンテナ車 26 両 12ft コンテナ 130 個
	59	大阪(夕) (20:45)	鳥栖(夕) (7:27)	12/3、10、17、24	コンテナ車 24 両 12ft コンテナ 120 個
	58	鳥栖(夕) (18:03)	大阪(夕) (5:29)	12/3、10、17、24	コンテナ車 24 両 12ft コンテナ 120 個
新潟 ⇄ 広島	3096 ～2077	新潟(夕) (21:28)	広島(夕) (17:49)	12/17	コンテナ車 22 両 12ft コンテナ 110 個
	2076 ～3097	広島(夕) (19:57)	新潟(夕) (17:02)	12/17	コンテナ車 22 両 12ft コンテナ 110 個

※ 輸送可能コンテナ個数(12ft コンテナ換算) 7,690 個・38,450 トン(前年 7,830 個・39,150 トン)

※ 「(夕)」は「貨物ターミナル」の略